

## 公益文科大学生のインターンシップを行いました

8月25日から29日までの間、東北公益文科大学の学生2名が当事務所でインターンシップを行いました。

インターンシップとは、大学在学中に実際の企業等で就業体験ができる制度です。学生にとっては会社で実際に働くことによって、仕事のイメージを明確にすることができ、自分の適性や将来の進路を決める際の参考になります。また、受け入れる側にとっても事前に職場を知ってもらうことで、採用後のミスマッチを防ぐことができる等のメリットがあります。

実際、当事務所の業務について、主に現場での作業が多い職場とのイメージを持っていたようですが、パソコンを使用した事務作業が多いところなど、想像していたものとのギャップに驚いていました。

研修内容は、事務所の業務全般の概要を学んだ他、実際に現場に出かけて酒田港の施設や工事で使用する作業船などの見学を行い、そのなかで各々定めたテーマについて積極的に学習を進めました。限られた時間のなかではありましたが、地域経済への貢献度が高いことや東日本大震災時に太平洋側港湾の代替港になったことなど、酒田港の果たしている役割と、安定して港を利用するための施設整備の必要性について理解を深めたようです。

今回のインターンシップにより、就職後の具体的なイメージを掴むことができたと思います。港湾関係の職場についても就職希望先の1つに加わることを期待しています。



研修で学んだ成果について発表しました



国際ターミナルの見学



消波ブロックの前で記念撮影



沖合のマフコタワー※を見学

※「マフコタワー（超音波式波高計）」とは

酒田港沖合に設置している水中浮体式円筒型塔体の観測局のことで、酒田港沖水深45m地点に設置された超音波式波高計で観測されたデータを、監視局へ無線テレメータで送信します。

[詳細は、こちらをご覧ください。（リンク先ページの中央あたり）](#)

写真は、敢えて不鮮明にしております。



国土交通省 東北地方整備局 酒田港湾事務所  
〒998-0061 山形県酒田市光ヶ丘5丁目20番17号  
TEL : 0234-33-6311 (代表)  
URL : <http://www.pa.thr.mlit.go.jp/sakata/>